

未来響創®
IEで拓くモノづくりとサービスの新たな価値

～物流作業の生産性を劇的に向上する魔法のツール～

『物流標準時間の導入とその活用法』

キーワードは物流作業の定量化！！

物流管理が不十分といった「物流マネジメントの問題」が浮き彫りになっています。製造現場では当たり前に使われている管理技術も、物流現場では整備しきれていません。物流企業の場合、物流コストに対する「不十分な見積もり」が挙げられます。顧客に対して、かかる作業時間を定量的に表現できないため、正確な見積もりができないのです。

荷主作業の場合、作業手順や作業ペースが作業者任せになっており、作業者は「仕事量の多寡に関わらず、自分の持ち時間を使い切って作業を行う」といった現象も多く見られます。

今や、物流マネジメントができないという時代ではありません。物流作業を定量化し、きっちりとした管理を行うことで会社収益に貢献していきましょう。

物流作業を定量化するために物流標準時間を導入・活用することで会社収益向上に貢献しましょう！ぜひ、この機会のご参加をお待ちしております。

日 時／2025 年 7 月 29 日 (火) 10:00～17:00

会 場／ 東京・永田町近辺の会議室

受講料／日本IE協会・他地区協会会員 39,600 円

一 般 52,800 円

日本生産性本部 賛助会員 46,200 円

(一名様につき 税込み・テキスト代込み)

講 師

Kein 物流改善研究所

代表 仙石 恵一 氏

【 プログラム 7月29日(火) 】

1. 物流コストの実態を知ろう

- ・ 物流の機能とは何なのか？物流の全体像を把握しよう
- ・ 売上高物流コスト比率から見る物流コストの実態とは
- ・ 財務会計で見えない物流コストとは

2. 物流作業が定量化されないと何が問題なのか

- ・ 御社の物流作業は作業者任せになっていませんか？
- ・ 標準化と物流品質
- ・ 物流は繁閑差が激しいので、という言い訳

3. 物流作業を標準化しよう

- ・ 物流作業について理解する
 - ・ 物流における付加価値作業、低付加価値作業、無付加価値作業とは
 - ・ 物流標準作業書について理解する
- 【演習】物流作業手順書を作成する

4. 物流標準時間を設定しよう

- ・ 継続性ある標準時間のポイントとは
 - ・ 物流作業定量化の構成要素とは
 - ・ 標準時間原単位について
- 【演習】物流標準時間を設定してみよう

5. 物流標準時間を活用しよう

- ・ 物流作業性生産性評価のポイント
 - ・ 物流作業人員算出のポイント
 - ・ 物流設備能力計算のポイント
- 【演習】物流作業人員算出
【演習】トラックポート必要数算出

6. まとめ

物流作業にも
標準時間が
必要ね！！



講師紹介

Kein 物流改善研究所

代表 仙石 恵一氏

日産自動車でサプライチェーン構築や新工場物流設計、物流人勢育成プログラム構築などを経験。中国駐在時には現地物流会社の改善指導にあたり、日本企業をしのぐほどの実力をつけさせ外資系大手自動車会社から引き合いがあるまで育て上げる。また、仏ルノー社との共同購買会社においてグローバル調達の新規構築。
その後、ユニプレス(株)に転籍。内部統制の新規構築や全社リスクマネジメントシステムを構築し企業コンプライアンスの基礎を築きあげた。
2013 年 Kein 物流改善研究所設立。物流改革、物流改善指導、物流人材育成が専門。

お申込み



ホームページからお申込みください

www.j-ie.com/seminar

以下ご記入の上、このまま FAX にて
お申込みいただくこともできます

FAX 03-3511-4069

参加者および申込責任者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

『物流標準時間の導入とその活用法』

CP41

2025 年 7 月 29 日

■ 貴社名

■ 所在地 〒

	氏名	所属・役職	TEL/FAX	
申込 責任者	フリガナ E-mail		TEL FAX	会場選択 どちらかに○
参加者 1	フリガナ E-mail		TEL 当日の 連絡先	会場 ON LINE
参加者 2	フリガナ E-mail		TEL 当日の 連絡先	会場 ON LINE
合計【 】名		参加費【 】円		

■ キャンセル規定に関して■

申込受付け後、おおよそ開催日の 10 日前になりましたら、参加証(集合案内)、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。

【(注)※キャンセルは、必ず E-mail、または、FAX にて、日本 I E 協会までご連絡下さい。】

- ・開催日の 7 日前～前々日(開催日初日を含まず起算): 参加費の 50%
- ・開催日の前日および当日: 参加費の全額(料金のご返金はできません)

「個人情報保護の取り扱いについて」をご一読いただき、同意の上、ご記入ください。ご同意いただけましたら同意署名に印画をお付けください。

☐ 個人情報の取り扱いについて同意する。

【個人情報の取り扱いについて】 ※日本 I E 協会と(公財)日本生産性本部は、2011 年 4 月に事業統合しました。

(公財)日本生産性本部・日本 I E 協会では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認いただき、同意の上、日本 I E 協会のプログラムにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

- 利用目的: ①本プログラムに関する各種連絡、資料等の作成・配布、プログラム開催当日や講演者・事務局打ち合わせでの利用。
②日本 I E 協会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査。
※上記以外の目的で個人情報を利用する場合、ご本人に個別に理由を説明し、同意を得た上で行うものといたします。
- 個人情報の第三者提供について: 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。
但し、本プログラムを担当する講演者等に、名簿等を確認いただく場合があります。
- 業務委託について: 本プログラムの運営にあたり、業務の一部を外部に委託する場合があります。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。(公財)日本生産性本部の選定基準に基づき委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底するとともに、委託先に対して適切な管理・監督を行います。
- 写真等の利用について: 本プログラムでは撮影を行う場合があります。得られた情報や撮影した画像は、日本 I E 協会の広報宣伝活動に使用場合があります。
- 皆様の権利: 個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停止等を求めることが可能です。
その際は、以下までご連絡ください。【連絡先】日本 I E 協会: 03-3511-4062 (公財)日本生産性本部 個人情報保護管理者 総務部長

申込み・問合わせ

日本インダストリアル・エンジニアリング協会

〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12
TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069
E-mail jiie@j-ie.com <https://www.j-ie.com/>

担当:

西村